

Mizuho Daily Market Report

2025/3/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.32	149.79	+0.29	+0.76
EUR	1.0495	1.0626	+0.0139	+0.0112
AUD	0.6207	0.6272	+0.0047	▲0.0072
SGD	1.3455	1.3389	▲0.0080	+0.0026
CNY	7.2813	7.2639	▲0.0237	+0.0129
MYR	4.4684	4.4653	+0.0003	+0.0411
THB	33.91	33.84	▲0.33	+0.13
IDR	16445	16445	▲35	+100
PHP	57.79	57.76	▲0.14	▲0.18
INR	87.38	87.27	▲0.09	+0.07
VND	25583	25566	▲31	+47

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.244%	+8.9 bp	▲5.0 bp
日本(10年)	1.425%	+1.1 bp	+5.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.495%	+0.4 bp	+3.7 bp
オーストラリア(5年)	3.853%	▲6.5 bp	▲12.5 bp
シンガポール(5年)	2.566%	▲4.9 bp	▲11.5 bp
中国(5年)	1.573%	+0.1 bp	▲4.3 bp
マレーシア(5年)	3.595%	▲0.1 bp	▲0.3 bp
タイ(5年)	1.959%	▲0.7 bp	▲9.8 bp
インドネシア(5年)	6.634%	▲8.6 bp	▲3.0 bp
フィリピン(5年)	5.877%	+2.6 bp	+4.4 bp
インド(5年)	6.653%	▲0.2 bp	+3.3 bp
ベトナム(5年)	2.383%	▲1.2 bp	▲4.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,520.99	▲1.6%	▲2.5%
N225(日本)	37,331.18	▲1.2%	▲2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,387.31	▲2.8%	▲1.1%
ASX(オーストラリア)	4,719.21	▲1.4%	+0.6%
FTSTI(シンガポール)	3,890.76	▲0.5%	▲0.6%
SSEC(中国)	3,324.21	+0.2%	▲0.7%
SENSEX(インド)	72,989.93	▲0.1%	▲2.2%
JKSE(インドネシア)	6,380.40	▲2.1%	▲3.1%
KLSE(マレーシア)	1,555.66	▲1.0%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,064.11	+0.4%	▲0.0%
SETI(タイ)	1,177.64	▲0.9%	▲2.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,311.91	+0.2%	+0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.24	+0.3%	▲1.7%
金	2,917.89	+0.9%	+0.1%
原油(WTI)	68.26	▲0.2%	▲1.0%
銅	9,328.39	▲0.7%	▲0.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.90	—	152.80
EUR/USD	1.0200	—	1.0700
AUD/USD	0.6085	—	0.6430
USD/SGD	1.3310	—	1.3500
USD/CNY	7.2410	—	7.3240
USD/INR	4.3800	—	4.5430
USD/THB	33.20	—	35.15
USD/IDR	16100	—	16600
USD/PHP	57.45	—	59.20
USD/INR	85.80	—	87.80
USD/VND	24,100	—	25,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

東京時間のドル円は149円台前半でオープン。前日のトランプ大統領による弱い円を嫌気する発言を受けてドル円は日経の下落を伴いながら売られた。一時148円台半ばまで下げたものの2/25の下値を超えられず、その後はドルの買い戻しが入りやや値を戻して149円台前半で海外に渡った。アジア通貨は、世界的な貿易戦争への懸念で株安となる中、総じて底堅い展開となった。

海外市場のドル円は148円台前半でNYオープン。NY午前中は米政権が対メキシコ、カナダへの関税案を発動した事を受け、世界的な貿易戦争による景気減速懸念が一段と強まり、リスクオフモードの中、148円台半ばで上値重い推移が続く。午後は一部で報道された「米国とウクライナが鉱物資源取引を巡り合意に署名する」との速報が伝わると、リスクモードが後退し、米株の反発に伴った円売りから149円台後半まで上昇し、そのままの水準でクローズ。

【金利】

昨日の米債利回りは上昇。NY午前中は米政権による対メキシコ、カナダへの関税発動に伴い、米10年債利回りは一時4.10%台まで低下した。その後、ドイツが防衛費増額においてGDPの1%を上回る分は債務ルール除害にするとヘッドラインが流れると、次第に金利は上昇。また翌日にもメキシコ、カナダへの関税を緩めるかもしれないとのヘッドラインが流れると米金利は一段と上昇した。結局、米10年債利回りは前日比+8.9bpの4.244%でクローズとなった。

【予想】

本日のドル円はヘッドラインに振られやすい展開を予想。本日は内田副総裁の講演を控えていることもあり、一段の日銀利上げ期待が高まるかには注目が集まる。また、米国のカナダ、メキシコに対する関税政策の緩和がどの程度実現するかにも注目が集まる。それ以外には、本日は雇用統計などの米指標も複数控えており、ヘッドラインに振られやすい展開となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 2月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(日本) 内田日銀副総裁会見
(アジア) 1月 シンガポール 小売売上高 / 2月 PMI
(アジア) 2月 インド サービス業PMI(確)
(アジア) 2月 タイ CPI
(アジア) 2月 フィリピン CPI
(アジア) 2月 中国 CaixinPMIサービス業
(アジア) 2月 豪 サービス業PMI(確)
(アジア) 4Q 豪 GDP
(欧州) 1月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 2月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 2月 独 サービス業PMI(確)
(欧州) 2月 英 サービス業PMI(確) / 2月 外貨準備高変化 / 2月 新車登録台数
(米国) 1月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 2月 ADP雇用統計 / 2月 ISM非製造業景気指数 / 2月 サービス業PMI(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数、ヘッジブック

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。